

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	給付金交付助成措置	原子力立地給付金交付事業	静岡県	1,642,369,955	1,642,369,955	

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	給付金交付助成措置	原子力立地給付金交付事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			静岡県			
交付金事業実施場所		御前崎市、牧之原市（旧相良町地区）、掛川市（旧大東町地区）、菊川市（旧小笠町地区）				
交付金事業の概要		<p>原子力発電施設等の設置及び運転の円滑化に係る地域の理解を促進するため、小売電気事業者等から電気の供給を受けている一般家庭、工場等に対して給付金を交付します。</p> <p>給付金の交付件数 電灯需要家：510,720口 電力需要家：3,597,010kW</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 静岡県の新ビジョン（総合計画）（平成30年度～令和9年度） 政策6 多彩なライフスタイルの提案 6-3 エネルギーの地産地消</p> <p>目標：浜岡原子力発電所周辺地域の一般家庭、企業等に給付金を交付することにより、地元福祉の向上や、原子力発電所周辺地域の理解促進及び企業誘致の支援を図ります。</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度	
事業期間の設定理由		毎年度、当該市が給付金交付事業の実施を判断しているため。				

	成果目標	成果指標		単位	評価年度		
			成果実績		令和3年度		
			目標値				
			達成度	%			
交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定期理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	浜岡原子力発電所周辺地域の一般家庭、企業等に給付金を交付することにより、地元福祉の向上や、原子力発電所周辺地域の理解促進及び企業誘致の支援を図りました。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	給付金を交付した電灯需要家数及び契約電力をkWを単位として表した数による電力需要家数		活動実績	口・kW	507,264口 3,531,541kW	509,916口 3,534,924kW	510,720口 3,597,010kW
			活動見込	口・kW	507,552口 3,540,487kW	510,264口 3,586,076kW	511,068口 3,597,010kW
			達成度	%	99.9% 99.7%	99.9% 98.6%	99.9% 100%

交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
総事業費	1,584,489,738	1,581,701,105	1,642,369,955	総事業費：4,808,560,798
交付金充当額	1,584,489,738	1,581,701,105	1,642,369,955	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	1,584,489,738	1,581,701,105	1,642,369,955	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
給付金交付	補助	(一財)電源地域振興センター (東京都中央区日本橋)	1,642,369,955	
交付金事業の担当課室	静岡県エネルギー政策課			
交付金事業の評価課室	静岡県エネルギー政策課、御前崎市エネルギー政策課、牧之原市危機管理課、掛川市危機管理課、菊川市企画政策課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	市道1-4号線道路改築工事	裾野市	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,799,200
2	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	令和2年度阿知ヶ谷東光寺線舗 装工事業	島田市	7,000,000	7,000,000	総事業費 12,188,000
3	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	令和2年度川口鍋島線改良工事 事業	島田市	7,000,000	7,000,000	総事業費 12,760,000
4	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	町道梅高中央線道路改良工事	川根本町	27,666,000	27,666,000	総事業費 36,443,000
5	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	令和2年度 大井町静居寺橋線 測量設計業務委託事業	島田市	2,067,000	2,067,000	総事業費 4,895,000
6	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	町道薬師線測量設計用地調査業 務委託	川根本町	2,655,000	2,655,000	総事業費 3,366,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道1-4号線道路改築工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		裾野市	
交付金事業実施場所		裾野市深良地内	
交付金事業の概要		<p>歩道未整備道路に歩道を設置する。 本路線は水力発電所及びその取水元となる深良用水の周辺道路で、交通量が多い。深良用水が世界かんがい施設遺産に登録された後は、以前にも増して歩行者が増加しているが、歩道が完備されておらず歩行者の安全が確保されていない。 歩道整備が進むことにより歩行者が安全に歩行できるようになる。 道路改築工事施工延長L=38.0m（うち歩道未整備箇所への歩道設置工事L=38.0m）</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 第4次裾野市総合計画（後期計画）平成28年度～令和2年度 〈施策の大綱3〉市民と行政が手を携えてつくる安心と活力のある「すその」 3-6交通安全対策の充実 （4）歩道や通学路の整備 生徒・児童をはじめとした歩行者の安全を確保するために、歩道や通学路の整備を効果的に進める。 目標：歩行者が安心して安全に歩行できる道路の割合（対象地域内の本路線計画分） 現状：54.8%（令和元年度） 中間目標：66.3%（令和2年度） 最終目標：100%（令和5年度）</p>	
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度 令和2年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度		
	歩行者が安心して安全に歩行できる道路の割合(対象地域の本路線計画分) 100%	安心して安全に歩行できる本路線の延長÷対象地域内の本路線の延長(本路線計画分) (%)	成果実績	%			
			目標値	%	100.0		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	本路線整備計画の最終年度						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	年度	年度
	歩道の整備された道路の延長	活動実績	m	38			
		活動見込	m	38			
		達成度	%	100.0%			
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考			
総事業費	5,799,200						
交付金充当額	4,400,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路改築工事		一般入札		株式会社齋藤組(裾野市)		5,799,200円	
交付金事業の担当課室	裾野市総務部行政課						
交付金事業の評価課室	裾野市建設部建設課						

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	令和2年度阿知ヶ谷東光寺線舗装工事事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		島田市
交付金事業実施場所		島田市東光寺地内
交付金事業の概要		市道阿知ヶ谷東光寺線の舗装の摩耗劣化が著しく、通行車両の安全性が確保されていないことから舗装修繕工事を実施します。 施工延長：67.4m
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第2次島田市総合計画（平成30年度～令和7年度） 前期基本計画（平成30年度～令和3年度） 6 都市基盤 6-1 安全で快適な生活基盤を整える 1. 生活道路の整備を計画的に進めます 日常生活に欠くことのできない道路について、幅員が狭い箇所や舗装の劣化が激しい箇所などを計画的に改修していきます。</p> <p>目標： 市民意識調査「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度 40.0%（令和3年度）</p>

事業開始年度	令和元年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由	施工完了までに6年間を要するため。					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度	
	市民意識調査 「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度 40.0%	市民意識調査 「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度 (設問に対し、「満足」「やや満足」と答えた人の数÷全体回答数×100)	成果実績	%		
			目標値	%	40.0	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	第2次島田市総合計画前期基本計画の評価年度					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度
	工事施工延長		活動実績	m	33	67.4
			活動見込	m	33	67.4
			達成度	%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	7,678,000	12,188,000		19,866,000		
交付金充当額	5,000,000	7,000,000		12,000,000		
うち文部科学省分				0		
うち経済産業省分	5,000,000	7,000,000		12,000,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
舗装工事		指名競争入札		花菱建設(株)島田支店(島田市)		12,188,000円
交付金事業の担当課室	島田市都市基盤部建設課					
交付金事業の評価課室	島田市都市基盤部建設課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	令和2年度川口鍋島線改良工事事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		島田市		
交付金事業実施場所		島田市身成地内		
交付金事業の概要		平成25年度の豪雨により当該路線の一部区間で切土法面の崩壊が起こり、災害復旧を行いました。崩壊箇所前後のモルタル吹付けにおいても、亀裂や道路側溝の変状が見られ、今後の降雨により崩壊する可能性があります。このため、早急に調査を実施し調査結果に応じた対策工事を行う必要があります。 施工延長：40m 増厚吹付工：275㎡ モルタル吹付工：36㎡		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第2次島田市総合計画（平成30年度～令和7年度） 前期基本計画（平成30年度～令和3年度） 6 都市基盤 6-1 安全で快適な生活基盤を整える 1. 生活道路の整備を計画的に進めます 日常生活に欠くことのできない道路について、幅員が狭い箇所や舗装の劣化が激しい箇所などを計画的に改修していきます。</p> <p>目標： 市民意識調査「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度 40.0%（令和3年度）</p>		
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由		施工完了までに3年間を要するため。		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	市民意識調査「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度 40.0%	市民意識調査「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度 (設問に対し、「満足」「やや満足」と答えた人の数÷全体回答数×100)	成果実績	%			
			目標値	%	40.0		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	第2次島田市総合計画前期基本計画の評価年度						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	工事施工延長		活動実績	m	12	51	40
			活動見込	m	12	51	40
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	7,344,000	7,871,600	12,760,000	27,975,600			
交付金充当額	5,067,000	5,000,000	7,000,000	17,067,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	5,067,000	5,000,000	7,000,000	17,067,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
法面工事		格付公募型一般競争入札		栗原建材産業株式会社 (島田市)		12,760,000	
交付金事業の担当課室		島田市都市基盤部建設課					
交付金事業の評価課室		島田市都市基盤部建設課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道梅高中央線道路改良工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所		川根本町梅高地内		
交付金事業の概要		工事延長 L=87.60m、道路幅員 W=5.0m、石積工 A=236㎡、舗装工 A=474㎡、側溝工 L=82m、法面植生工 A=220㎡、区画線工 L=180m、立入防止柵設置工 L=44m、転落防止柵設置工 L=3m		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 第3章 生活環境・基盤整備分野 快適に安心して暮らせるふるさと 3-1 地域基盤 3-1-2 道路・公共交通 目指すべき方向性：「快適に安心して利用できる交通体系の整備」 「だれもが利用しやすいまちづくりの整備」 目標：生活道路整備率を現状値（平成28年度）86.5%から目標値（令和8年度）87.2%に上げることを目指す。		
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度	
	生活道路整備率の向上	(平成28年度) 86.5%から目標値 (令和8年度) 87.2%	成果実績	%			
			目標値	%	87.2		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	川根本町総合計画により、平成28年度と令和8年度を比較する。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	年度	年度
	道路延長	活動実績		m	87.6		
		活動見込		m	87.6		
		達成度		%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考			
総事業費	36,443,000						
交付金充当額	27,666,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	27,666,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路改良工事		指名競争入札		株式会社 友田組 (川根本町)		36,443,000円	
交付金事業の担当課室	川根本町くらし環境課環境政策室						
交付金事業の評価課室	川根本町建設課建設事業室						

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	令和2年度 大井町静居寺橋線測量設計業務委託 事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		島田市		
交付金事業実施場所		島田市 中央町 他3件		
交付金事業の概要		<p>当該路線は、県道島田岡部線から主要地方道島田吉田線を結ぶ生活道路として、多くの車両や歩行者の利用がある路線である。地下埋設物が多く、経年劣化による車道舗装の摩耗が著しいことから早急に舗装改修を行う必要がある。また、バリアフリーの観点から、歩道の段差・凹凸を解消することや視覚障害者誘導用ブロックの設置を検討するなど歩行者が安全で安心して利用できるよう歩道改良を行う必要がある。令和3年度以降の舗装工事に向け、土質調査業務および測量設計業務を委託により行う。</p> <p>委託延長：0.27km</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第2次島田市総合計画（平成30年度～令和7年度） 前期基本計画（平成30年度～令和3年度） 6 都市基盤 6-1 安全で快適な生活基盤を整える 1. 生活道路の整備を計画的に進めます 日常生活に欠くことのできない道路について、幅員が狭い箇所や舗装の劣化が激しい箇所などを計画的に改修していきます。 目標：市民意識調査「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度 40.0%（令和3年度）</p>		
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	市民意識調査 「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度 40.0%	市民意識調査 「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度 (設問に対し、「満足」「やや満足」と答えた人の数÷全体回答数×100)	成果実績	%			
			目標値	%	40.0		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	第2次島田市総合計画前期基本計画の評価年度						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和 年度	令和 年度
	測量設計完了延長		活動実績	m	0.27		
			活動見込	m	0.27		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和 年度	令和 年度	備考			
総事業費	4,895,000						
交付金充当額	2,067,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	2,067,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
測量・設計・土質調査		指名競争入札		玉野総合コンサルタント(株)島田事務所(島田市)		4,895,000円	
交付金事業の担当課室	島田市都市基盤部建設課						
交付金事業の評価課室	島田市都市基盤部建設課						

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道薬師線測量設計用地調査業務委託
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町
交付金事業実施場所		川根本町久野脇地内
交付金事業の概要	<p>久野脇地区の住民は、久野脇地区と三津間地区の連絡道路として、町道薬師線を利用しているが、幅員が狭い上、退避所も少ないため、対向車とのすれ違いが困難である。 今回、久野脇区より、町道薬師線の拡幅改良工事の要望を受けたのに伴い、電源立地地域対策交付金事業を活用し、本事業を実施したい。 測量業務一式、設計業務一式、用地調査等業務一式</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 第3章 生活環境・基盤整備分野 快適に安心して暮らせるふるさと 3-1 地域基盤 3-1-2 道路・公共交通 目指すべき方向性：「快適に安心して利用できる交通体系の整備」 「だれもが利用しやすいまちづくりの整備」</p> <p>目標：生活道路整備率を現状値（平成28年度）86.5%から目標値（令和8年度）87.2%に上げることを目指す。</p>	

事業開始年度	令和2年度		事業終了(予定)年度		令和2年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和8年度	
	生活道路整備率87.2%	生活道路整備率：幅員3.5m以上の舗装済み道路延長÷舗装済み道路延長×100	成果実績	%		
			目標値	%	87.2	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	川根本町総合計画により、平成28年度と令和8年度を比較する。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	年度
	生活道路整備率		活動実績	式	1	
			活動見込	式	1	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	3,366,000					
交付金充当額	2,655,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2,655,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
測量設計用地調査業務委託		指名競争入札		株式会社松井測量設計事務所(島田市)		3,366,000円
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室				
交付金事業の評価課室		川根本町建設課建設事業室				

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	下条字田尻地内農業用水路法面 保護工事	富士宮市	1,880,000	1,880,000	総事業費 2,068,000
2	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	青木字東谷戸地内用水路改修工 事	富士宮市	5,667,000	5,667,000	総事業費 6,316,200
3	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	林道小猿郷線改良工事	川根本町	2,900,000	2,900,000	総事業費 4,048,000
4	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	林道大沢線改良工事	川根本町	1,500,000	1,500,000	総事業費 1,595,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称											
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下条字田尻地内農業用水路法面保護工事											
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富士宮市											
交付金事業実施場所		富士宮市下条地内											
交付金事業の概要		<p>当該農業用水路は、地元運営協力会に維持管理をお願いしています。水路脇は土の法面となっており、年に2回の草刈り等を実施しているが、協力会会員の高齢化や作業員の減少、草刈り作業中の怪我など維持管理に苦慮しています。これにより、土の法面にモルタル吹付けを実施し、草刈りなどの作業を軽減するための法面保護工事です。</p> <p> 施工延長 L=78.1m 土工 1式 法面吹付工 1式（モルタル吹付工 A=90㎡） 付帯施設 1式 安全費 1式 </p>											
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第5次富士宮市総合計画（平成28年度～平成37年度） 基本目標2：富士山の麓から想像力と活力がみなぎるまちづくり 政策2：美しい富士山と農林水産業が共存するまち（農林水産業） 施策1：農業の振興 （2）生産基盤の整備の促進と保全 農業生産性の向上や集落の総合的な居住環境の整備を図るため、土地改良事業及び農道や用排水路の改良整備など優良農地の整備・保全に努めます。</p> <p> 目標：当該水路総延長 L=1,435m 容易な用排水路の維持管理の割合 <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>現状</td> <td>43%</td> <td>（平成30年度）</td> </tr> <tr> <td>中間目標</td> <td>54%</td> <td>（令和元年度）</td> </tr> <tr> <td>最終目標</td> <td>63%</td> <td>（令和2年度）</td> </tr> </table> </p>			現状	43%	（平成30年度）	中間目標	54%	（令和元年度）	最終目標	63%	（令和2年度）
現状	43%	（平成30年度）											
中間目標	54%	（令和元年度）											
最終目標	63%	（令和2年度）											
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和2年度									
事業期間の設定理由		要望箇所完成までに2年間を要するため											

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度	
	用排水路の維持管理の割合 63%	(令和元年以前の整備済延長+令和2年度整備延長)÷水路総延長×100	成果実績	%	63.3		
			目標値	%	63.0		
			達成度	%	100.5%		
	評価年度の設定理由						
	中間目標を定め、毎年度評価が可能なため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	年度
	施工延長		活動実績	m	213.4	78.1	
			活動見込	m	160	79.1	
			達成度	%	133.4%	98.7%	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	年度	備考			
総事業費	5,612,200	2,068,000					
交付金充当額	3,897,167	1,880,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	3,897,167	1,880,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
水路改修工事		公募型指名競争入札		(株)遠藤組(富士宮市)		2,068,000	
交付金事業の担当課室		富士宮市環境部環境企画課					
交付金事業の評価課室		富士宮市都市整備部河川課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	青木字東谷戸地内用水路改修工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富士宮市	
交付金事業実施場所		富士宮市青木地内	
交付金事業の概要		<p>平成29年度に地元区より用水路未整備箇所の改修要望が提出されました。要望箇所は、空石積による水路であるため、漏水が激しく農営に苦慮しています。これにより、コンクリート2次製品による水路改修を実施し、水路の円滑な機能を確保するための工事となります。</p> <p>施工延長 L=161.0m 土工 1式 構造物撤去工 1式 水路工 L=161.0m（水路工 L=158.2m 集水柵工 4箇所） 場所打擁壁工 1式 仮設工 1式</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第5次富士宮市総合計画（平成28年度～平成37年度） 基本目標2：富士山の麓から想像力と活力がみなぎるまちづくり 政策2：美しい富士山と農林水産業が共存するまち（農林水産業） 施策1：農業の振興 （2）生産基盤の整備の促進と保全 農業生産性の向上や集落の総合的な居住環境の整備を図るため、土地改良事業及び農道や用排水路の改良整備など優良農地の整備・保全に努めます。</p> <p>目標：当該水路総延長 L=233m 円滑な用排水路の機能を有する割合 現状 5%（令和元年度） 中間目標 74%（令和2年度） 最終目標 100%（令和3年度）</p>	
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度 令和3年度
事業期間の設定理由		要望箇所完成までに2年間を要するため	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和2年度		
	円滑な用排水路の機能を有する割合5%	(令和元年以前の整備済延長+令和2年度整備延長)÷水路総延長×100	成果実績	%	74.0		
			目標値	%	74.0		
			達成度	%	100.0%		
	評価年度の設定理由						
	中間目標を定め、毎年度評価が可能なため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	年度
	施工延長		活動実績	m	161		
			活動見込	m	161	60.0	
			達成度	%	100.0%	0.0%	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考			
総事業費	6,316,200						
交付金充当額	5,667,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	5,667,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
水路改修工事		公募型指名競争入札		(有)佐野修工業(富士宮市)		6,316,200	
交付金事業の担当課室		富士宮市環境部環境企画課					
交付金事業の評価課室		富士宮市都市整備部河川課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道小猿郷線改良工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町	
交付金事業実施場所		川根本町東藤川地内	
交付金事業の概要		<p>当該箇所は、林道敷に路盤沈下があるため、路肩において既設構造物を撤去し擁壁工を実施します。排水施設の改良、舗装工することにより、車両通行の安全の確保、災害の未然防止が行えます。</p> <p>工事延長 L=83m 幅員 W=3.6m 排水施設工 L=61.3m 舗装工 A=295m²</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本計画 第3章 産業・労働分野 お茶と温泉、活気ある産業に満ちたふるさと 6-1 農林業 目指すべき方向性：「農林業の生産性向上と経営の再構築の促進」</p> <p>目標：林業経営の安定を図るため、林道施設を改良し、基盤整備を計画的に実施します。 ・今回の改良工事により林道としての木材搬出の利便性を向上させるとともに、車両通行の安全を確保し、持続可能な森林経営の確立を図る。</p> <p>洗富小幡地区の林道整備にかかる地域からの要望件数 1件</p>	
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度 令和2年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度
	要望件数(件)の 実施率	実施件数 (件) ÷ 要望 件数 (件)	成果実績	件	1	
			目標値	件	1	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	事業実施計画を単年度とし、事業完了年度末に評価を実施する。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	年度
	工事延長		活動実績	m	83.0	
			活動見込	m	83.0	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	4,048,000					
交付金充当額	2,900,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2,900,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
林道改良工事		指名競争入札		有限会社大庭組 (川根本町) 代表取締役 大庭勇司		4,048,000
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室				
交付金事業の評価課室		川根本町建設課建設事業室				

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道大沢線改良工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所		川根本町東藤川地内		
交付金事業の概要		<p>当該箇所は、排水施設の老朽化により排水機能が低下し、路面水が計画的に排水できていない箇所があるため、排水施設の改良工事を実施します。排水施設を改良することにより、車両通行の安全の確保、災害の未然防止が行えます。</p> <p>工事延長 L=20m 排水施設工 L=19m 舗装工 A=13.5m²</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本計画 第3章 産業・労働分野 お茶と温泉、活気ある産業に満ちたふるさと 6-1 農林業 目指すべき方向性：「農林業の生産性向上と経営の再構築の促進」</p> <p>目標：林業経営の安定を図るため、林道施設を改良し、基盤整備を計画的に実施します。 ・今回の改良工事により林道としての木材搬出の利便性を向上させるとともに、車両通行の安全を確保し、持続可能な森林経営の確立を図る。 大谷地区の林道整備にかかる地域からの要望件数 1件</p>		
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度
	要望件数(件) の実施率	実施件数 (件) ÷ 要望 件数 (件)	成果実績	件	1	
			目標値	件	1	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	事業実施計画を単年度とし、事業完了年度末に評価を実施する。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	年度
	工事延長		活動実績	m	20.0	
			活動見込	m	20.0	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	1,595,000					
交付金充当額	1,500,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	1,500,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
林道改良工事		指名競争入札		株式会社石切山建設 (川根本町)		1,595,000
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室				
交付金事業の評価課室		川根本町建設課建設事業室				

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	小山中学校給食用備品購入事業	小山町	3,575,000	3,575,000	総事業費 3,575,000
2	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	学校給食共同調理場調理機器購 入事業	川根本町	6,900,000	6,900,000	総事業費 8,800,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小山中学校給食用備品購入事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小山町	
交付金事業実施場所		駿東郡小山町藤曲	
交付金事業の概要		<p>以下の中学校における給食用設備（備品）の購入事業を実施し、給食調理室に設置する。 小山中学校： ガス給湯器 GA-A5000GE 4台 小山町では第4次小山町総合計画に則り、各学校の校内に給食の調理室があり児童・生徒への給食を実施している。各調理室においては、日頃から衛生管理や食中毒の防止に努めているところだが、本交付金事業にてガス給湯器を設置（更新）することにより、より安全な給食の提供と、給食調理員の作業効率を上げることを期待する。</p>	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p><小山町における政策・施策> 第4次小山町総合計画 後期基本計画（平成28年度～令和2年度） 3-4 「生きる力を育む学校教育の充実」 (4) 信頼のある安心な学びの場の整備の推進 ③学校給食用食品の安全確保・衛生管理の徹底を図るとともに、地元の食材を取り入れながら、魅力ある学校給食を推進します。</p> <p>目標：整備対象中学校の給食調理員の作業時間短縮 目標値： 15.08時間/年（令和3年度）</p>	
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度 令和2年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
	整備対象中学校の給食調理員の作業時間短縮 15.08時間/年	令和元年度の給食調理員の作業時間 —令和3年度の給食調理員の作業時間	成果実績	時間/年			
			目標値	時間/年	15.08		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	評価目標について、購入前と通年での年間の作業時間総計の比較ができるよう購入事業実施の翌年度としました。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	年度	年度
	対象中学校におけるガス給湯器の購入台数		活動実績	台	4		
			活動見込	台	4		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考			
総事業費	3,575,000						
交付金充当額	3,575,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	3,575,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
備品購入		指名競争入札		株式会社ヤマダ		3,575,000	
交付金事業の担当課室		教育委員会 こども育成課					
交付金事業の評価課室		企画総務部 企画政策課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	学校給食共同調理場調理機器購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所		川根本町青部地内		
交付金事業の概要		電気クッキングケトル（間口1830×奥行1010×高さ850）2台 電気クッキングケトル（間口1740×奥行1010×高さ850）1台 経年劣化による機器更新		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次川根本町総合計画（平成29年度～平成38年度） 基本計画 第3章 教育・文化分野 地域を支えるひとであふれるふるさと 1-1 学校教育 目指すべき方向性：「個人に応じたきめ細かな教育による確かな学力と人間性を育てる 小中学校教育の推進」 目標：学校給食共同調理場は町内の小学校4校と中学校2校へ給食を提供しています。本施設は本年4月で19年が経過し、施設開始時から使用している調理機器の経年劣化が表面化し、煮炊釜の停止や異物混入等が危惧されております。 このため、機器の更新を行い、異物混入や調理機器不調による給食が配給されない事態等を未然に防止し、「適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること」等を目標に掲げる学校給食法の目標達成に努めます。 異物混入や調理機器不調による配給停止日数 0日		
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
	異物混入や調理機器不調による配給停止日数	配給停止日数	成果実績	日			
			目標値	日	0		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	今年度購入の調理機器が起因する異物混入件数/年間給食数で達成度を算出するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	経年劣化等による調理機器の破損が原因となる異物混入事案を防ぐ						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	年度	年度
	設置する電気クッキングケトルの台数		活動実績	台	3		
			活動見込	台	3		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考			
総事業費	8,800,000						
交付金充当額	6,900,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	6,900,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
調理機器購入		指名競争入札		マルゼン厨機株式会社		8,800,000	
交付金事業の担当課室	川根本町くらし環境課環境政策室						
交付金事業の評価課室	川根本町教育委員会教育総務課 学校給食共同調理場						

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	音戯の郷展示棟空調設備更新工事	川根本町	9,256,000	9,256,000	総事業費 10,560,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	音戯の郷展示棟空調設備更新工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町
交付金事業実施場所		川根本町千頭地内
交付金事業の概要		<p>室外機1台、室内機8台を既存設置機器の撤去後、同形式の機器を入替更新する機器は平成10年施設開館時に設置。現在はメーカーからの部品供給が終了し、修理不能の状態である。これを撤去し、同じ形式の空調機を設置する。更新する機器が空調を行う居室には、もう1系統の同型空調機があるが、これも施設開館当時に設置した機器で、近年作動が不安定な為、特に夏季開館中にこの空調機が故障すると、施設運営が困難になることから、電源立地地域対策交付金を活用して、本事業を実施する。</p>

<p>交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>第2次川根本町総合計画（平成29年度から平成38年度） 基本計画 第3章 分野別施策 産業・労働分野 お茶と温泉、活気ある産業に満ちたふるさと 6-3 観光業 6-3-1 大井川鐵道本線・南アルプスあふとライン沿線の魅力を活用し、大井川鐵道と連携した観光誘客への取組を強化します。</p> <p>目指すべき方向性：「地域資源を有効活用した魅力的な観光地づくりへの支援と体制づくり」 「新たな観光商品・サービスの創出支援」</p> <p>目標：空調機故障による施設休館日 0件（令和3年度）</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和2年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和2年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p> <p>空調機故障による施設休館日</p>	<p>成果指標</p> <p>休館日数</p>	<p>成果実績</p> <p>目標値</p> <p>達成度</p>	<p>単位</p> <p>日</p> <p>日</p> <p>%</p>	<p>評価年度</p> <p>令和3年度</p> <p>0</p>
<p>評価年度の設定理由</p>					
<p>この事業が令和2年度事業の為</p>					
<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>					
<p>無</p>					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	設置する室外機、室内機の台数	活動実績	台	室外機：1 室内機：8		
		活動見込	台	室外機：1 室内機：8		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	10,560,000					
交付金充当額	9,256,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	9,256,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
空調設備更新		指名競争入札		有限会社 神谷電気商会 代表取締役 神谷恭次		10,560,000円
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室				
交付金事業の評価課室		川根本町観光商工課音戯の郷				

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	本川根小学校屋上防水工事	川根本町	3,300,000	3,300,000	総事業費 3,905,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	本川根小学校屋上防水工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所		川根本町千頭地内		
交付金事業の概要		改良アスファルト防水工 A=373m ² 老朽化による屋上からの漏水が発生しているため、電源立地地域対策交付金を活用し、躯体維持のための修繕を実施する。		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次川根本町総合計画（平成29年～令和8年） 基本計画 第3章 教育・文化分野 地域を支えるひとであふれるふるさと 1-1 学校教育 1-1-4 学習環境</p> <p>目指すべき方向性 快適な学習環境の整備 主な施策 教育環境の充実と活用 小中学校の修繕・改修等を計画的に実施し、適切な維持・整備を図るとともに、老朽化した校舎の新築・改築を進めます。</p> <p>目標：屋上からの漏水発生件数 年間0件</p>		
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度	
	施設屋上からの漏水発生件数0件	屋上漏水年間発生件数	成果実績	件			
			目標値	件		0	
			達成度	%			
評価年度の設定理由							
令和2年度事業のため							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	施工面積	活動実績	m ²	373		
		活動見込	m ²	373		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	3,905,000					
交付金充当額	3,300,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	3,300,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
校舎屋上防水改修工事		指名競争入札		(株)小池工務店 代表取締役 小池克彦		3,905,000
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室				
交付金事業の評価課室		川根本町教育委員会教育総務課教育総務室				

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	千頭温泉揚湯ポンプ改修工事	川根本町	5,500,000	5,500,000	総事業費 5,720,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	千頭温泉揚湯ポンプ改修工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町	
交付金事業実施場所		川根本町千頭地内	
交付金事業の概要		<p>揚湯ポンプ 1基</p> <p>揚湯ポンプの交換により、安定した温泉の供給が期待できる。</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本計画 第3章 産業・労働分野 お茶と温泉、活気ある産業に満ちたふるさと 6-3 観光業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目指すべき方向性：「地域資源を有効活用した魅力的な観光地づくりへの支援と体制づくり」 「新たな観光商品・サービスの創出支援」 ・主な施策：当町の観光の魅力を総合的に向上させるため、観光ビジョン及び観光基本計画に基づき、関係機関が連携した計画推進のための体制づくりを支援します。 <p>目標： 観光入込数：現状56.5万人（平成27年度） 目標62.5万人（令和8年度）</p>	
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度 令和2年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
	観光入込数 62.5万人	観光入込数	成果実績	万人		
			目標値	万人		62.5
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	川根本町総合計画に基づく					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	年度
	装置交換数		活動実績	基	1	
			活動見込	基	1	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	5,720,000					
交付金充当額	5,500,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	5,500,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
揚湯ポンプ改修工事		指名競争入札		日本エルダルト株式会社 (静岡市)		5,720,000円
交付金事業の担当課室	川根本町くらし環境課環境政策室					
交付金事業の評価課室	川根本町観光商工課観光振興室					

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	湯ヶ岡山田水路改修工事	東伊豆町	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,642,000
2	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	中部簡易水道 配水管布設替工事(高郷地区)	川根本町	2,300,000	2,300,000	総事業費 3,209,800
3	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	月ヶ瀬配水管布設替工事	伊豆市	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,205,900

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	湯ヶ岡山田水路改修工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東伊豆町
交付金事業実施場所		東伊豆町白田
交付金事業の概要	<p>水路改修工事（自由勾配側溝工L=18.4m、舗装工A=18㎡、路盤工A=18㎡） 東伊豆町では住民の生活利便性・安全性を図るため、これまで道路改良工事や水路改修工事を実施してきました。特に水力発電所の所在する白田地区の要望を考慮し、電源立地地域対策交付金を活用して事業実施しています。平成27年度から事業実施している湯ヶ岡山田水路は開渠となっており、町道の道路幅員も狭いため、暗渠にすることで通行する車両等の安全性を確保します。また、水路を適切な断面に改修することにより、豪雨時に近隣住民の安全性を確保します。</p>	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 第5次東伊豆町総合計画（平成24年度～令和3年度） 第2部 基本構想 第5節 土地利用構想 4 地区別土地利用 (5) 白田地区：道路や水路等の整備により、一層の住環境整備促進並びに海岸部と内陸部を円滑に結ぶ道路網の形成を図ります。</p> <p>第5次東伊豆町総合計画後期基本計画（平成29年度～令和3年度） 第1章 自然と共生する快適なまちづくりの推進 第2節 道路・交通網の整備 生活道路の機能拡充：町道、県道等生活道路については分節、閉塞区間の重点的な整備を進め、狭隘道路の拡幅や歩道設置、バリアフリー化を推進します。</p> <p>【目標】 白田地区計画水路改修区間（180.5m）のうち、車両等が安心してすれ違い通行できる割合 現状 60.5%（令和2年度） 最終目標 100.0%（令和6年度）</p>	

事業開始年度	平成27年度		事業終了（予定）年度		令和6年度		
事業期間の設定理由	完成までに10年間を要するため。						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和7年度		
	白田地区計画水路改修区間のうち、車両等が安心してすれ違い通行できる割合100%	改修済み延長÷改修計画延長×100	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%	0.0%		
	評価年度の設定理由						
	改修計画区間の事業完了予定年度の翌年度に実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	30年度	元年度	令和2年度
	水路改修延長		活動実績	m	17.8	19.0	18.4
			活動見込	m	17.8	19.0	18.4
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	30年度	元年度		2年度	備考		
総事業費	4,590,000	4,565,000		4,642,000			
交付金充当額	4,400,000	4,400,000		4,400,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000		4,400,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
水路改修工事		一般入札		有限会社 中川建設 (東伊豆町)		4,642,000円	
交付金事業の担当課室	東伊豆町建設課						
交付金事業の評価課室	東伊豆町企画調整課						

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	中部簡易水道配水管布設替工事(高郷地区)		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所		川根本町 高郷 地内		
交付金事業の概要		<p>水道管の布設替えを行い、水道事故(漏水・破損)などが発生した場合、早期の対応が可能となることで、安定した水道水の供給をすることで、水道事業に安全安心の向上を図ります。</p> <p>・配水管(アイポリガード水道用(凍結防止用複合管) 延長=122.1m 口径：50Φ</p>		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第2次川根本町総合計画 第3章 生活環境・基盤整備分野 快適に安心して暮らせるふるさと 3-2 生活環境 目指すべき方向性：「安心・衛生的な生活環境の維持」</p> <p>施策とその目標 老朽化した水道施設の更新や改良を行い、良質な水道水を安定供給します。 安定的な水道水の供給 漏水0回</p>		
事業開始年度		令和2年度	事業終了(予定)年度	令和2年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	安定的な水道水の供給 漏水0回	漏水回数	成果実績	回		
			目標値	回		0
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	令和2年度事業のため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	年度
	配水管布設替え		活動実績	回	1	
			活動見込	回	1	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	3,209,800					
交付金充当額	2,300,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2,300,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
配水管布設替工事		指名競争入札		有限会社太田鉄工所 (川根本町)		3,209,800
交付金事業の担当課室	川根本町くらし環境課環境政策室					
交付金事業の評価課室	川根本町くらし環境課生活環境室					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	月ヶ瀬配水管布設替工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊豆市	
交付金事業実施場所		伊豆市月ヶ瀬	
交付金事業の概要		水道配水用ポリエチレン管Φ100 L=110m	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>伊豆市地域水道ビジョン（平成25年度～令和3年度） 施設整備方針「老朽管の更新・改良」 基本理念1「安全で安定した水道」 基本目標3「災害に強い水道」 石綿セメント管の布設替えを推進することによって水道施設の耐震性を強化するとともに、応急対策の充実に努めることで災害に強い水道を目指す。</p> <p>目標：月ヶ瀬地区に残存している石綿セメント管2kmの布設替工事が完了した割合（%） 毎年150m～250mの布設替工事を実施し、災害に強い水道を目指す 現状： 2km残存・0%（平成30年度） 中間目標：1km残存・50%（令和5年度） 最終目標：残存なし・100%（令和10年度）</p>	
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度 令和10年度
事業期間の設定理由		1年に150～250mの布設替を行うため全延長2kmの達成期間は10年と設定した。	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和11年度		
	石綿セメント管2kmの布設替工事の完了	布設替工事完了施工延長(m) ÷ 石綿セメント管全延長2km × 100	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%	0.0%		
	評価年度の設定理由						
	中間目標、最終目標を設定し、その翌年に評価年度として設定した。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	布設替施工延長		活動実績	m	182.0	112.0	110.0
			活動見込	m	182.0	112.0	110.0
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	8,798,760	5,784,900	5,205,900				
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
上水道管布設替工事		制限付一般競争入札		有限会社システムサービス (伊豆市) 代表取締役 鈴木良男		5,025,900円	
交付金事業の担当課室		伊豆市役所総合戦略課					
交付金事業の評価課室		伊豆市役所上下水道課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	月ヶ瀬配水管布設替工事	伊豆市	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,784,900
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	寸又峡温泉町宮野天風呂ろ過装置交換工事	川根本町	2,310,000	2,310,000	総事業費 2,475,000
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道河内川線改良工事（1工区）	川根本町	9,221,000	9,221,000	総事業費 24,018,500

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	月ヶ瀬配水管布設替工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊豆市
交付金事業実施場所		伊豆市月ヶ瀬345地先
交付金事業の概要	<p>水道配水用ポリエチレン管Φ100 L=112m 当配水管は、40年以上を経過した石綿管であり、毎年漏水が発生して安定給水の確保に苦慮し、その修理にかかる費用も多額となっています。 当事業を実施することにより、伊豆市地域水道ビジョンにおける施設整備方針の最優先課題である老朽化した施設の更新による平常時の安定給水の確立に寄与しています。また、耐震管に更新することで、地震等災害対応の向上を図ります。</p>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>伊豆市地域水道ビジョン（平成25年度～令和3年度） 施設整備方針「老朽管の更新・改良」 基本理念1「安全で安定した水道」 基本目標3「災害に強い水道」 石綿セメント管の布設替えを推進することによって水道施設の耐震性を強化するとともに、応急対策の充実に を図ることで災害に強い水道を目指す。</p> <p>目標：月ヶ瀬地区における災害に弱い配水管の残存率0% 毎年150m～250mの布設替工事を実施し、災害に強い水道を目指す 現状：2km残存・100%（平成30年度） 中間目標：1km残存・50%（令和5年度） 最終目標：残存なし・0%（令和10年度）</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>平成30年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>		<p>令和10年度</p>
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>1年に150～250mの布設替を行うため全延長2kmの達成期間は10年と設定しました。</p>				
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p> <p>月ヶ瀬地区における災害に弱い配水管の残存率0%</p>	<p>成果指標</p> <p>月ヶ瀬地区における災害に弱い配水管の残存率</p> <p>布設替工事完了施工延長（m）÷月ヶ瀬地区に残存する石綿セメント管（m）×100</p>	<p>成果実績</p> <p>目標値</p> <p>達成度</p>	<p>単位</p> <p>%</p> <p>%</p> <p>%</p>	<p>評価年度</p> <p>令和11年度</p> <p>0</p> <p>評価年度の設定理由</p> <p>中間目標、最終目標を設定し、その翌年を評価年度として設定した。</p> <p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>

		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	年度	
	布設替施工延長	活動実績		m	187.3	112	
		活動見込		m	187.3	112	
		達成度			100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	年度	備考		
総事業費		8,598,960	5,784,900				
交付金充当額		4,440,000	4,440,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		4,440,000	4,440,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
上水道管布設替工事		制限付き一般競争入札		有限会社 システムサービス		5,784,900	
交付金事業の担当課室		伊豆市総合戦略課					
交付金事業の評価課室		伊豆市上下水道課					

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	寸又峡温泉町営野天風呂ろ過装置交換工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町
交付金事業実施場所		川根本町千頭（大間）地内
交付金事業の概要		ろ過装置 1基 ろ過装置の交換により、安定した水質の温泉を提供できるようになり、町営野天風呂での衛生を保つことが期待できます。

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本計画 第3章 産業・労働分野 お茶と温泉、活気ある産業に満ちたふるさと 6-3 観光業 ・目指すべき方向性：「地域資源を有効活用した魅力的な観光地づくりへの支援と体制づくり」 「新たな観光商品・サービスの創出支援」 ・主な施策：当町の観光の魅力を総合的に向上させるため、観光ビジョン及び観光基本計画に基づき、関係機関が連携した計画推進のための体制づくりを支援します。</p> <p>目標： 観光入込数：現状56.5万人（平成27年度） 目標62.5万人（令和8年度）</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和元年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>		<p>令和元年度</p>
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>完工後、効果は直ぐに確認できるため</p>				
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標 観光入込数 62.5万人</p>	<p>成果指標 観光入込数</p>	<p>成果実績 目標値 達成度</p>	<p>単位 万人 万人 %</p>	<p>評価年度 令和8年度 62.5</p>
<p>評価年度の設定理由</p>					
<p>川根本町総合計画に基づく</p>					
<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>					
<p>無</p>					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	年度	年度
	装置交換数	活動実績	基	1		
		活動見込	基	1		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考		
総事業費	2,475,000					
交付金充当額	2,310,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2,310,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
ろ過装置交換工事		指名競争入札		大学産業(株) 静岡営業所 (静岡市)		2,475,000
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室				
交付金事業の評価課室		川根本町観光商工課観光振興室				

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道河内川線改良工事（1工区）
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町
交付金事業実施場所		川根本町壺町河内地内
交付金事業の概要	<p>地区要望のあった林道河内川線は、林道の路肩の一部に決壊が発生したため、道路の改良工事を実施します。路肩決壊により車両通行に支障をきたしており、路肩部は車両の通行や降雨による浸食により、林道敷が決壊する恐れがあるため、改良工事を行うことで車両通行の安全を確保するとともに、路肩決壊を未然に防ぐことができます。</p> <p>工事延長 L=50m 幅員 W=3.6m 法面保護工 A=598.2m² ブロック積工 A=13.8m² 法留ブロック積工 A=29.3m² 構造物取壊し工 V=22.8m³ 舗装工 A=184.3m²</p>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本計画 第3章 産業・労働分野 お茶と温泉、活気ある産業に満ちたふるさと 6-1 農林業 目指すべき方向性：「農林業の生産性向上と経営の再構築の促進」</p> <p>目標：林業経営の安定を図るため、林道施設を改良し、基盤整備を計画的に実施します。 ・今回の改良工事により林道としての木材搬出の利便性を向上させるとともに、車両通行の安全を確保し、持続可能な森林経営の確立を図る。 地区からの本事業実施箇所の林道整備にかかる要望件数 0件（令和2年度）</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和元年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>		<p>令和2年度</p>
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>事業評価には年間を通して状況を把握する必要があるため</p>				
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p> <p>地区からの本事業実施箇所の林道整備にかかる要望件数 0件</p>	<p>成果指標</p> <p>林道整備の要望件数</p>	<p>成果実績</p> <p>目標値</p> <p>達成度</p>	<p>単位</p> <p>件</p> <p>件</p> <p>%</p>	<p>評価年度</p> <p>令和2年度</p> <p>0</p>
<p>評価年度の設定理由</p>					
<p>令和元年度繰越事業のため</p>					
<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p> </p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>					
<p>無</p>					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	年度	年度
	工事延長		活動実績	m	50.0	
			活動見込	m	50.0	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考		
総事業費	24,018,500					
交付金充当額	9,221,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	9,221,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額	
林道改良工事		指名競争入札	榑友田組（川根本町）		24,018,500	
交付金事業の担当課室	川根本町くらし環境課環境政策室					
交付金事業の評価課室	川根本町建設課建設事業室					